



2023年11月16日

## ストリーム・アイ株式会社による在宅緩和ケア支援新規事業「Home Care Base」の開始について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、エムスリー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：谷村 格、以下「エムスリー」）との合併会社であるストリーム・アイ株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：三春 洋介、以下「ストリーム・アイ」）が、在宅緩和ケア支援新規サービス「Home Care Base」の提供を2023年12月より国内で開始することをお知らせいたします。

Home Care Base は、緩和ケアの専門家で構成されるバーチャル緩和ケアチームによる、デジタルプラットフォームを活用した在宅医療提供における医療従事者向けの支援サービスです。在宅での緩和ケアに携わる医師や薬剤師、看護師が直面する複雑な課題に対して、緩和ケアの専門家が適切なアドバイスと解決策を提供します。

日本では人口減少と高齢化が急激に進展しており、高齢者が自宅や地域社会で適切な医療サービスを受けられる体制の整備が急務となっています。2024年度の第8次医療計画<sup>1</sup>において、厚生労働省は在宅医療サービスの充実を促進しています。この計画は、限られた医療資源を効率的に活用し、支援体制を確立することを重視しています。Home Care Base は、こうした社会の要請にお応えしていけるものと期待しております。

塩野義製薬は、「新たなプラットフォームでヘルスケアの未来を創り出す」ことを SHIONOGI Group Vision として掲げ、薬の提供にとどまらない未病から予後に至るヘルスケアサービスによるトータルケアを実現し、患者さまや社会の困りごとに対する包括的な解決に取り組んでいます。本サービスの提供開始により地域における医療資源の格差を埋めることを目指し、一人ひとりの患者さまに質の高い緩和ケアを届けることに貢献してまいります。

以上

【ストリーム・アイについて】

ストリーム・アイ株式会社は、塩野義製薬とエムスリーの合併会社として2019年に設立されました。デジタル技術とリアルな医療活動を融合し、医療の格差を埋め、患者さま一人ひとりに合わせた総合的なケアを提供するシステムを構築することを目的としています。迅速なデータ活用と効果的なコミュニケーションを通じて、医療・ヘルスケア分野での社会課題の解決に取り組むと共に、医療の生産性向上と持続可能な社会の実現に貢献します。情熱を持って新たな情報提供モデルの確立とソリューション創造に邁進しています。

「Home Care Base」 Web サイト：<https://homecarebase.com/>

参考：

1. 厚生労働省 第8次医療計画、地域利用構想等について：  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000911302.pdf>

[お問合せ先]

ストリーム・アイ株式会社 問い合わせ先：  
[info@stream-ijp](mailto:info@stream-ijp)

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム：  
<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>